



令和元年 7月5日(金) 第12号



夏休みをフロデュースする[前編]



期末テストも終わり、この学年だよりが配布される頃には、テストの結果もすべて出ているだろうと思います。来週には学期末の懇談会が始まります。それが終われば、楽しみにしている人も多だろう夏休みです。みんなは今どんな気持ちでしょうか？ いろんな気持ちがあって当然ですが、今の気持ちが「夏休みが楽しみだなぁ♪」だけだとすれば、中学2年生として物足りないと言わざるを得ません。今日は、今から終業式(19日)を迎えるまでに考えるべきことを話します。



やはり【夏休みをどのように過ごすか】を考えることが何より大切です。夏休みに入った後で、「さあ、今日は何をしようかな…」などと考えて“その日暮らし”で過ごしては、何も成長することがないまま、約5週間(37日間)の夏休みを浪費することになります。すると、何よりもまず「**夏休みの学習計画を立てる**」ということが必要になります。ただ、ひと言で「学習」といっても、**宿題**と**自主学习**があります。宿題を終わらせてただで満足してしまう人が多いのですが、宿題を終わらせるのは、いわば「スタートラインに立つ」と同じです。宿題を終わらせたときから自主学习が始まります。たとえば「1学期にわからなかったところを復習する」とか、あるいは、もっと前にさかのぼって、「1年生の内容を復習する」とか、もしくは、思いきって「**難しい問題に挑戦する**」など、宿題で終わらず、さらに“**プラス^{アルファ} α** ”の勉強をします。断言しますが、先生たちから与えられた課題(宿題)をただ単に消化するだけでは、あまり成長は期待できません。でも、授業が進んでいない夏休みに自分から“**プラス^{アルファ} α** ”の勉強をすると、勉強しただけ確実に成長します。



さて、それでは、“**プラス^{アルファ} α** ”の勉強をするためには、何をすればいいのでしょうか？ 中には「塾の夏期講習に行く」という人もいるでしょうが、それには当然お金がかかります。また、「西区が主催する夏期講習を申し込む」という人もいるでしょう。これは、塾代助成カードを使えばお金はかからないようですが、定員が各学年20名と、なかなか“**狭き門**”です。そんなとき、キミたちのすぐ近くにあるのが《**夏休みのオープン講座**》でしょう。堀江中学校では、毎年夏休みに各教科の学習会をおこないます(もちろん無料で)。“**プラス^{アルファ} α** ”の勉強をするのに、これを活用しないのはあり得ないといっていいでしょう。[後編]では、オープン講座の活用方法を述べましょう。



夏休みをフロデュースする[後編]



夏休みに開設されるオープン講座の一覧を、1日(月)に配布しました。多くの教科で「基礎編」・「応用編」というような習熟度別に開設されます。たとえば・・・

- ◇「平均点ぐらいを目標にする人に向いている」(国語「読解問題演習(基礎編)」)
- ◇「夏休みの宿題をしよう」(社会「夏休みの宿題をしよう」)
- ◇「計算を基礎からやり直す」(数学「方程式・連立方程式(計算コース)」)
- ◇「化学反応式の作り方を習得する」(理科「化学基礎」)
- ◇「夏休みの宿題(1学期の復習)」(英語「英語基礎」)



というような基礎編が、5教科すべてで開設されます。そして・・・

- ◇「80点以上を目標にする人に向いている」(国語「読解問題演習(応用編)」)
- ◇「入試に向けての力をつける」(数学「方程式・連立方程式(文章題コース)」)
- ◇「入試問題に挑戦する」(理科「化学応用」)
- ◇「上級者向け。難問にチャレンジ」(英語「英語演習」)

という応用編もあります。さらに、上に紹介したもの以外にも、

- ◇「記述式問題の演習をする」(国語「活用問題演習」)
- ◇「平面・空間図形の基本からやり直す」(数学「図形(平面・空間)」)
- ◇「乳幼児ふれあい体験」(家庭科「ピヨピヨクラブ」)



普段の授業ではじっくりと問題演習をする時間が限られています。オープン講座では、そんな問題演習を習熟度別にするのだから、ためにならないはずがありません。とはいえ、オープン講座は「とにかくたくさん受ければいい」(×)というものではありません。自分の習熟度や体力などもきちんと考えて、最後までやる気満々で受けられるものを申し込んでください。



そうして申し込んだオープン講座ですが、1回1時間程度の授業を2～3日受けるぐらいで終わるものがほとんどです。つまり、学習時間は2～3時間ということです。たったそれだけの学習で、その教科の成績が上がるワケではありません。宿題にしても自主学習にしても、一度やっただけですぐに成績が上がるようなことはありません。終わってから、自分ひとりでやる“反復練習”が必要です。その点、ちょうど夏休みだから“反復練習”のための時間はたくさんあります。オープン講座を受けることで、次にすべき勉強が見えてくるのです。さあ、キミはどうしますか？



保護者のみなさまへ



各クラス担任より、来週10日(水)から始まる学期末懇談会の日時の連絡があったと思います。短時間ではありますが、有意義な懇談となりますよう、ぜひ期末テストの結果をもとに、ご家庭でも前もって成果と課題について話をしてみてください。上に書きましたように、夏休みのオープン講座の案内もすでに配布してあります。夏休みの過ごし方の選択肢として、ぜひご検討ください。オープン講座を申し込むためには保護者の了解(印)が必要です。ご理解とご協力をお願いいたします。